

# 第 62 回写真道展

入賞 5 名 入選 28 名 48 作品

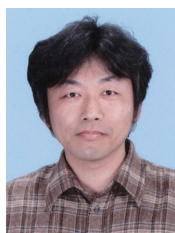


第 1 部 (自由) 1 席 文部大臣賞 Endless love

写友の誘いで、石山緑地での初イベントに出かけ、撮った写真が 2 席をいただくとは、思いもよらないことでした。定年退職後から、「楽しく充実した毎日を過ごしたい」と、始めた写真ですが、大きな喜びをもらいました。これも、サークルの先生や仲間にも恵まれ、支部例会を含め、勉強の場があるからこそ感謝し、これからも、写真の感性を高める努力を重ねてまいりたいと思います。



香取征子さん



斐田祥健さん

7 年間通っている岩見沢道新文化センターの先生と仲間、そして 4 年目になる札幌支部の先生と先輩方に御指導して戴き、念願の入賞になりました。ありがとうございます。4 年間通い続けた美唄アルテピアッツァ。試行錯誤と出会いの結果であると思います。また、人物以外にある工夫を加え編集した成果が吉と出たかも知れません。今後も撮影できる環境を大切に、未来へ残す作品を増してゆきたいと思います。



第 1 部 (自由) 2 席 ろうそくの灯に集う



第 1 部 (自由) 2 席 酒場通りの散歩道

8 月 13 日 (終戦記念日の前々日) 孫のお供で訪れた市内の公園で、青空の下遊具で明るく元気にジャンプに興ずる子供たちがいました。ふと 69 年前 10 歳である日を迎えた自分の姿を重ね合わせ、改めて平和の尊さを実感するとともに、この子達の将来の幸せを念じながらシャッターを切りました。写真撮影は、70 代半ばの遅いスタートでまだまだ未熟ですが、老化の進行にペースを合わせて続けていきたいと考えています。



山形典夫さん

受賞作は、酔客を狙って長時間カメラを構えている人間に気付き、雪陰からチラチラ覗いていた好奇心旺盛な子猫 (野良) がいました。突然こちらまで走って近づいたところを心配になった母親とおぼしき猫が現れ、遠くから子猫を呼び戻し、「大丈夫だったかい? 変なオジ (イ?) さんに気を付けるんだよ」とたしなめているところです。その後も何回か足を運びましたが、二度と同じような場面には遭遇しませんでした。



難波 江さん



第 1 部 (自由) 3 席 思いっきりジャンプ